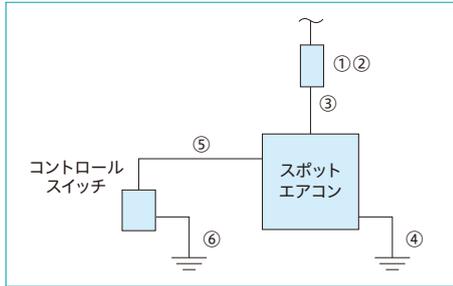


# 施工概要

## 配線容量

- ・「電気設備に関する技術基準を定める経済産業省令」[内線規定]および事前に各電力会社のご指導に従ってください。
- ・配線工事は電気工事士の方が行ってください。

### ■一体型の場合



### ●端子台、アース端子ねじサイズ

型 式	スポットエアコン本体			コントロール スイッチ アース端子
	端子台		アース端子	
	電源用	コントロールスイッチ用		
SR-P20YE6・YLE6	-	-	M4	-
SR-P20FE1・FLE1	-	M4	M4	M4
SR-P20YTE6・YLTE6・SR-P40YTE7・YLTE7	M4	-	M4	-
SR-P20FTE1・FLTE1・SR-P40FTE3・FLTE3 SR-P60FTE・FLTE・SR-P60YTE1・YLTE1	M4	M4	M4	M4
SR-NP80CST・CSLT・SR-NP8C・SR-NP80NT・SR-NP160CSLT	M5	M4	M5	M4

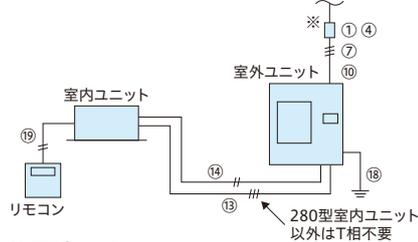
型 式	電源	漏電遮断器 定格電流 (A) ①	手元開閉器②		配線容量 (mm <sup>2</sup> )									
			定格電流 (A)	ヒューズ容量 (A)	電源配線 (最大こう長③)		アース線 ④	コントロール配線 (最大こう長⑤)		アース線 ⑥				
SR-P20YE6 SR-P20YLE6 ※1	単相 100V	15	15	15	3芯	2.0(4m)/3.5(8m) 5.5(13m)	2.0	-	-	-				
SR-P20FE1 SR-P20FLE1 ※1						2.0(4m)/3.5(7m) 5.5(10m)		4芯 5芯	2.0(8m) ※2, ※3	2.0 ※3				
SR-P20YTE6 SR-P20YLTE6	三相 200V	15	15	15	4芯	2.0(38m) 3.5(66m)	2.0	-	-	-				
SR-P20FTE1 SR-P20FLTE1						2.0(25m) 3.5(45m)		4芯 5芯	0.75(10m) ※3	2.0 ※3				
SR-P40YTE7 SR-P40YLTE7						2.0(18m)/3.5(32m) 5.5(51m)		-	-	-				
SR-P40FTE3 SR-P40FLTE3						2.0(17m)/3.5(29m) 5.5(45m)		4芯	0.75(10m) ※3	2.0 ※3				
SR-P60YTE1 SR-P60YLTE1						2.0(12m) 3.5(20m) 5.5(35m)		4芯	0.75(10m) ※3	2.0 ※3				
SR-P60FTE SR-P60FLTE						2.0		4芯	0.75(10m) ※3	2.0 ※3				
SR-NP80CST SR-NP80CSLT SR-NP8C SR-NP80NT						30		30	30	3.5(13m) 5.5(20m) 8.0(31m)	2.0	4芯	0.75(50m)	2.0
SR-NP160CSLT						50		100	50	5.5(15m) 8.0(22m) 14.0(35m)	3.5	4芯	0.75(50m)	2.0

- ※1.付属の電源コードを外し、あらたに電源配線を行う場合を示します。
- ※2.コントロールスイッチ配線の長さや電源配線の長さを電源配線の最大こう長以下にしてください。(※2印付の機種は圧縮機電動機がコントロールスイッチで通電投入されます。)
- ※3.オプションのコントロールスイッチCSW-SA・CSW-SAD・CSW-SC・CSW-SCDを使用する場合を示します。
- 注1) 湿気の多いところや水気のあるところに設置するときは、クロロブレンキャブタイヤケーブルを使用してください。
- 注2) 漏電遮断器 (ELB) を必ず設置してください。法規(電気設備に関する技術基準を定める省令)により設置が定められています。設置しないと地絡により火災や感電の原因になります。

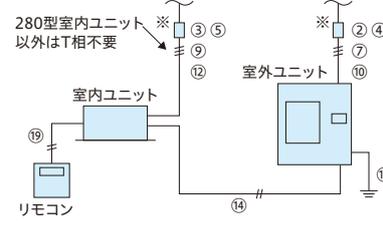
### ■セパレート型の場合

#### ●シングル

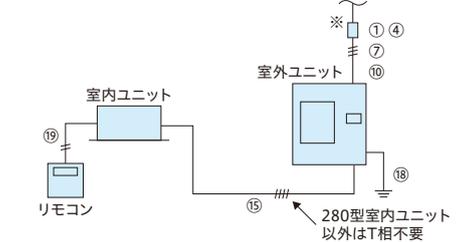
##### 〈B方式〉室外ユニットに電源を取る場合



##### 〈C方式〉室内と室外に電源を別々に取る場合

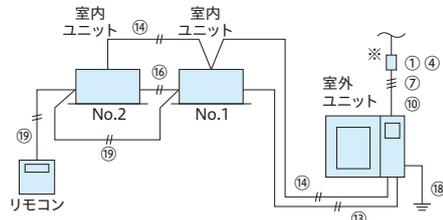


##### 〈e方式〉室外ユニットに電源を取りe-LINE方式とする場合

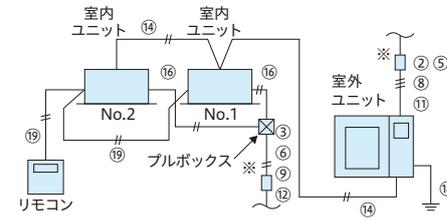


#### ●同時ツイン

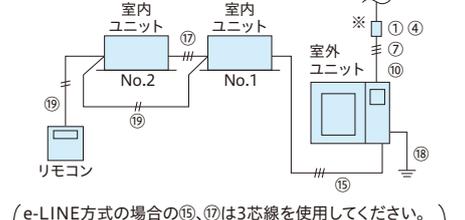
##### 〈B方式〉室外ユニットに電源を取る場合



##### 〈C方式〉室内と室外に電源を別々に取る場合



##### 〈e方式〉室外ユニットに電源を取りe-LINE方式とする場合



- 【お願い】 スポットエアコン近くに設ける※印分岐回路の過電流遮断機には、手元開閉器とは別に漏電遮断器 (ELB) を併設してください。
- 漏電遮断器 (ELB) は、高感度高速形 (動作時間0.1秒以内) を選択してください。また高調波対応品 (インバーター対応型) を選択してください。

注) 電源の取り方をC方式とした場合には、室内ユニットの機外静圧調整をする際、室内ユニットの電源だけでなく室外ユニットの電源もONして実施してください。室内ユニットの電源だけONした場合には仕様値と異なる風量となります。(室内外の電源ONであれば送風運転であっても風量は仕様値となります。)

# 施工概要

表中のB・C・eは前ページ図の(B方式)(C方式)(e方式)を示します。

室外ユニット シリーズ・型名	漏電遮断器 定格電流 (A)			手元開閉器						配線容量 (mm <sup>2</sup> )															
	B・e ①	C 室外 ②	C 室内 ③	定格電流 (A)			ヒューズ容量 (A)			電源配線				室内渡り線			B・C 操作回路 ⑭	e-LINE配線 <sup>⑮</sup>			室内 間渡り 動力線 ⑯	e- LINE 配線 ⑰	ア- ス線 ⑱	リモコン ケーブル ⑲	
				B・e	C 室外	C 室内	B・e	C 室外	C 室内	B・e <sup>⑩</sup>		C 室内 <sup>⑫</sup>		B・e <sup>⑬</sup>											
				④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	10m まで	20m まで	C 室外 ⑪	C 室内 ⑫	20m まで	35m まで ※	50m まで		20m まで	35m まで ※	50m まで					
シングル	45・63型	15	15	5	30	30	30	15	15	5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	—	0.75以上	2.0	2.0	—	—	—	2.0	0.75以上
	80型	20	20	5	30	30	30	20	20	5	3.5	3.5	2.0	2.0	2.0	2.0	—	0.75以上	2.0	2.0	—	—	—	2.0	0.75以上
	140型	30	30	5	60	60	30	30	30	5	5.5	5.5	3.5	2.0	2.0	2.0	2.0	0.75以上	2.0	2.0	2.0	—	—	2.0	0.75以上
	280型	50	50	15	60	60	30	50	50	15	14.0	14.0	14.0	3.5	2.0	2.0	3.5	0.75以上	2.0	2.0	3.5	—	—	3.5	0.75以上
ツイン	280型	50	50	10	60	60	30	50	50	10	14.0	14.0	14.0	2.0	2.0	2.0	3.5	0.75以上	2.0	2.0	3.5	2.0	2.0	3.5	0.75以上

※ 45～80型の配線こう長は30mまでです。

- ・室内外操作回路連絡配線<sup>⑭</sup>、室内間操作回路連絡配線<sup>⑮</sup>は0.75～1.25mm<sup>2</sup>の2芯ケーブル(型式:VCTF・VCT・CCV・MVVS・CVVS・VVR・VVF)または、2芯ツイストペアケーブル(型式:KPEV・KPEV-S相当品)を使用してください。また、配線総長は、1,000m以下としてください。H-LINKシステム以外でかつ100m以下の場合に使用する連絡配線は、上記の2芯ケーブルまたは、2芯ツイストペアケーブル以外の配線でも使用できます。
- ・リモコンケーブル<sup>⑲</sup>、室内間制御用配線<sup>⑯</sup>は2芯ツイストペアケーブル(型式:KPEV・KPEV-S相当品)を使用してください。また、配線総長は、500m以下としてください。総延長30m以下の場合、ツイストペアケーブル以外の配線(0.3mm<sup>2</sup>)でも構いません。
- ・e-LINE接続方式(e方式)を行う場合は、室内制御基板上のスイッチを設定変更する必要があります。
- ・e-LINE接続方式(e方式)とした場合は、集中制御、H-LINKなどに対応できませんのでご注意ください。
- ・e-LINE接続方式(e方式)のe-LINE配線<sup>⑮</sup>、<sup>⑰</sup>は3芯線を使用してください。ただし、280型シングルタイプは4芯線を使用してください。
- ・e-LINE接続方式(e方式)とした場合の渡り配線<sup>⑮</sup>、<sup>⑰</sup>の総長は80m以下としてください。
- ・漏電遮断器(ELB)は、上位側の漏電遮断器(ELB)との保護協調を確認してください。また、高調波対応品(インバーター対応型)を選定してください。
- ・漏電遮断器(ELB)は定格感度電流が30mA以下のものは高感度高速形、定格感度電流が50mA以上のものは中感度高速形(共に動作時間0.1秒以内)を選定してください。
- ・漏電遮断器(ELB)を必ず設置してください。法規(電気設備に関する技術基準を定める省令)により設置が定められています。設置しないと地格により火災や感電の原因になります。

## ●漏電遮断器の選定について

上記配線容量表により遮断器の定格電流値を決定します。  
右の表でELBのフレーム番号、感度電流、遮断電流を決定します。

定格電流値(A)	ELBフレーム番号(遮断電流)	定格感度電流(mA)
10・15・20・30	ES-30(5kA)またはEX-50B(10kA) またはEX-50C(35kA)	30
40・50	EX-50B(10kA)またはEX-50C(35kA)	30・100
60・75・100	EX-100(10kA)またはEX-100B(35kA)	100

## 耐塩害仕様

### ■セパレート型室外ユニット耐塩害仕様(受注対応品)

#### ■据付場所について

	耐塩害仕様	耐重塩害仕様
据付場所	潮風には当たらないが、その雰囲気にあるような場所	潮風の影響を受ける場所 (ただし、塩分を含んだ水が直接機器にかからない)
設置場所条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>●室外ユニットが雨で洗われる場所</li> <li>●潮風の当たらない場所</li> <li>●室外ユニットの設置場所から海までの距離が約300mを超え1km以内にある場所</li> <li>●室外ユニットが建物の陰になる場所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●室外ユニットに雨があまりかからない場所</li> <li>●潮風が直接当たる場所</li> <li>●室外ユニットの設置場所から海までの距離が約300m以内にある場所</li> <li>●室外ユニットが建物の表(海岸面)になる場所</li> <li>●室外ユニット設置場所付近のトタン屋根・ベランダの鉄製部の塗り替えなどが多い場所</li> </ul>

#### ■海岸からの設置距離目安(設置環境により条件が変わります)

##### 1.直接潮風の当たるところ

	設置距離目安		
	300m	500m	1km
①内海に面する地域※	耐重塩害	耐塩害	—
②外洋に面する地域	耐重塩害	—	耐塩害
③沖繩、離島	耐重塩害	—	耐塩害

※瀬戸内海など

##### 2.直接潮風の当たらないところ

	設置距離目安		
	300m	500m	1km
①内海に面する地域※	耐塩害	—	—
②外洋に面する地域	耐重塩害	耐塩害	—
③沖繩、離島	耐重塩害	—	耐塩害

※瀬戸内海など

注) 耐塩害仕様・耐重塩害仕様の選択は、設置環境により条件が変わる場合(例えば季節風・台風の影響の強い地域)を除いたときの目安です。

#### 据付および維持管理上のご注意

##### ■据付上の注意(維持管理について)

- JRA耐塩害仕様機・耐重塩害仕様機は素材や塗装内容を強化していますが、腐食に対して万全ではありません。このため、次のような据付計画と保守を行うことで防食効果を高める必要があります。
- (1) 海水飛沫および潮風に直接さらされることを極力回避するような場所へ設置してください。
    - 機器の設置は建物の風下にてください。
    - やむを得ず海岸面に機器を設置する場合でも、防風板を設けて直接潮風が当たるところを避けてください。
    - 据付方向に注意してください。(海岸線に平行と直角では腐食度合いが異なります)
  - (2) 外装パネルに付着した海塩粒子が、雨水によって十分洗浄されるように配慮してください。
  - (3) 室外ユニットソコベースへの水の滞留は、著しく腐食作用を促進させるため、ソコベース内の水抜け性を損なわないよう傾きなどに注意してください。
  - (4) 海岸地域への据付品については、付着した塩分などを除去するために定期的に水洗いを行ってください。
  - (5) 水はけの良い場所に設置してください。特に基礎部分の排水性を確保してください。
  - (6) 据付・メンテナンスなどにて付いた傷は、必ず補修してください。
  - (7) 機器の状態を定期的に点検してください。  
(必要に応じて再防錆処置や部品交換などを実施してください)

##### ■メンテナンス時の留意事項

- 機器のメンテナンスを十分に行ってください。  
(水をはじくグリスやワックスなどの防錆塗装を据付時、および3か月ごとに塗布する)
- シーズンオフなど長期間機器を停止する時は、機器にカバーをかけるなどの処置をしてください。

注) 特殊な雰囲気機器を設置する場合は、別途十分考慮する必要があります。

耐塩害ユニットは一般社団法人 日本冷凍空調工業会「空調機器の耐塩害試験基準JRA9002」に基づいています。なお、耐重塩害仕様も対応します。